



Maritime
Disaster
Prevention
Center

新規訓練コース開設について

訓練コース名：危険物質対応基本コース
(ベーシックコース)

NFPA472 **Technician** Level 相当

一般財団法人海上災害防止センター
防災訓練所

訓練概要

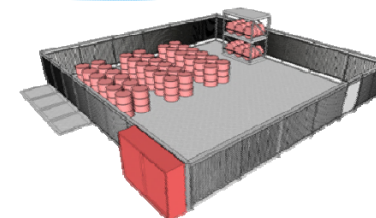


【訓練日】

平成29年10月31日（火）～11月2日（木） 3日間

【訓練場所】

海上災害防止センター防災訓練所横須賀研修所
（神奈川県横須賀市新港町13番地）



【訓練対象者】

危険物取扱施設自衛消防隊、危険物質運送業者、危険物一時保管
倉庫管理者等

【訓練内容】

主に少量漏洩（200ℓ未満）に対する安全な対応方法

【受講料・施設利用料】

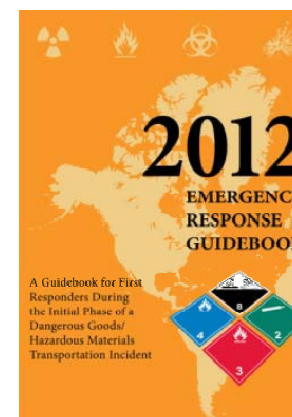
受講料 : 81,000円（税込）

※研修所施設に宿泊をご希望される場合は、別途、施設利用料1泊3,600円（税込）がかかります。



座学内容

- ノンバルク貨物の種類について
各種容器の容量、材質、基準等の説明
- 危険物輸送に関する表示
国連番号、消防法危険物、毒劇物取締法
- 危険物検知作業
検知方法、各種検知器、毒性指標（LC50, LD50等）
- 保護具
レベルA, B, C, D、自蔵式空気呼吸器の概要及び装着方法
- 除染
除染方法、簡易除染資機材
- 防除方法
各種情報源使用方法（SDS, ERG）
オーバーパック、パッチング、プラグイング
- 火災爆発のメカニズム
火災の化学
消火剤





Maritime
Disaster
Prevention
Center

実習内容



個人保護具装着



除染方法



パイプラインソーリング実習



パッチング・プラグング実習



オーバーパッチング実習



事故対応計画策定（総合演習）

NFPA472 **Technician** Level

に準じた実習内容



訓練日程

1日目		
AM	危険物輸送容器について	座学
	危険物輸送に関する表示について	座学
	検知器取扱及び毒性指標について	座学
PM	各種検知器取扱訓練	実習
	保護具装着	実習
	保護具・検知器 保管及び洗浄方法	実習
2日目		
AM	除染方法	座学
	各種情報源使用方法(SDS、ERG)	座学
	簡易防除方法 (オーバーパック、パッチング、プラッキング)	座学
PM	除染機材取扱訓練	実習
	簡易防除資機材取扱訓練	実習
3日目		
AM	火災の化学、消火剤	座学
	総合演習プランニング	座学
PM	総合演習 (ガス検知作業、ゾーニング、ドラムリーク、除染作業等)	実習
	総合演習評価	座学



Maritime
Disaster
Prevention
Center

お問合せ先

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 (土日・祝日を除く)

受講申込等手続きに関するお問合せ

一般財団法人海上災害防止センター防災訓練所 (本部)
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい4丁目4番5号
横浜アイマークプレイス6階
電話 045-224-4321 (直通) FAX 045-224-4312

訓練内容に関するお問合せ

一般財団法人海上災害防止センター防災訓練所 (横須賀研修所)
〒238-0005 神奈川県横須賀市新港町13番地
電話 046-826-3660/3615 FAX 046-826-3822